



2025年6月25日

各 位

会 社 名 明和産業株式会社  
代表者名 代表取締役社長 吉田 毅  
(コード：8103、東証プライム市場)  
問合せ先 総務部長 石井 敬  
(TEL. 03-3240-9011)

### 株式会社タカロクの株式の取得（子会社化）に関するお知らせ

当社は、2025年6月25日開催の取締役会において、以下のとおり、株式会社タカロク（本社：東京都港区新橋、代表取締役社長 村田 敏、以下「タカロク」といいます）の株式を取得し、子会社化することについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

#### 1. 株式の取得の理由

当社は、化学品を中心とした専門商社として、資源・環境ビジネス事業、難燃剤事業、機能建材事業、石油製品事業、高機能素材事業、機能化学品事業、合成樹脂事業、無機薬品事業、自動車事業、電池材料事業を主たる業務とし、展開してまいりました。合成樹脂事業では、汎用樹脂からエンジニアリングプラスチック、エラストマーなどの合成樹脂原料及びその一次加工品から製品まで広範囲に渡る商材の販売とともに、当社が中期経営計画でマテリアリティとして掲げる「環境負荷の低減」に向けた取組みの一環として、循環型社会の構築、合成樹脂の4R（Reduce、Reuse、Recycle、Renewable）推進を実現するため、環境配慮型樹脂であるバイオマスプラスチックの販売やプラスチックのリサイクル事業に注力しております。

一方でタカロクは、創業来60年以上合成樹脂の分野に特化し、原料販売、コンパウンド製造、リサイクルの3事業を軸に展開し続けております。リサイクル事業においては、使用済みプラスチック製品の回収、粉碎、熔融、原材料化の過程で開発機能を駆使し付加価値のあるリサイクルプラスチックの開発・製造を行っております。

このたび、タカロクが当社グループに加わることにより、原料調達、物流、販売において双方の強みを補完しあうことにより競争力の強化が図れ、更にコンパウンド製造、リサイクルにおいては、廃プラスチックの回収からエンドユーザーへの販売までより強固なサプライチェーンを構築することができると考えます。

また、当社はタカロクとのシナジー効果を最大限発揮することにより、サーキュラーエコノミーに係る事業の推進や環境配慮型ソリューションの提供を実現し、さらなる企業価値向上を目指します。

#### 2. 異動する子会社（株式会社タカロク）の概要

(1) 名 称	株式会社タカロク
(2) 所 在 地	東京都港区新橋2-12-17 新橋I-Nビル3階
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 村田 敏
(4) 事 業 内 容	熱可塑性樹脂原料販売 熱可塑性樹脂の着色・コンパウンド プラスチックのリサイクル事業 プラスチック関連機器・システムの販売
(5) 資 本 金	9,500万円
(6) 設 立 年 月 日	2023年5月30日設立

(7)	大株主及び持株比率	ドルフィン1号投資事業有限責任組合 96.4% ブルパス1号M投資事業有限責任組合 3.6%		
(8)	上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません。	
		人的関係	該当事項はありません。	
		取引関係	該当事項はありません。	
(9)	<p>当該会社の最近の経営成績及び財政状態</p> <p>※2023年5月に設立された株式会社ドルフィン・バリュー・アップ13号が2023年8月に高六商事株式会社及びタカプラリサイクル株式会社を取得し（タカプラリサイクル株式会社は2024年5月に高六商事株式会社に吸収合併）、当該会社は2025年5月1日付けで株式会社ドルフィン・バリュー・アップ13号が高六商事株式会社を吸収合併した会社になります。従いまして、株式会社ドルフィン・バリュー・アップ13号単体での経営成績及び財政状態を記載いたします。</p>			
	決算期	2022年4期	2023年4期	2024年4期
	純資産	-	-	354百万円
	総資産	-	-	4,054百万円
	1株当たり純資産	-	-	7,222円
	売上高	-	-	0百万円
	営業利益	-	-	▲10百万円
	経常利益	-	-	▲136百万円
	当期純利益	-	-	▲136百万円
	1株当たり当期純利益	-	-	▲2,780円
	1株当たり配当金	-	-	0円
(10)	高六商事株式会社の最近3年間の経営成績及び財政状態			
	決算期	2022年4期	2023年4期	2024年4期
	純資産	2,089百万円	2,299百万円	2,472百万円
	総資産	6,527百万円	6,539百万円	5,022百万円
	1株当たり純資産	10,995円	12,577円	13,523円
	売上高	13,668百万円	12,383百万円	11,080百万円
	営業利益	216百万円	238百万円	281百万円
	経常利益	255百万円	292百万円	309百万円
	当期純利益	140百万円	224百万円	455百万円
	1株当たり当期純利益	739円	1,224円	2,488円
	1株当たり配当金	0円	75円	1,542円

### 3. 株式取得の主な相手先の概要

(1)	名称	ドルフィン1号投資事業有限責任組合
(2)	所在地	東京都港区芝公園1-1-1 住友不動産御成門タワー7階
(3)	設立根拠等	投資事業有限責任組合契約に関する法律に基づく投資事業有限責任組合
(4)	組成目的	株式会社ブルパス・キャピタルが、日本全国の中堅・中小企業に対してハンズオン経営支援を実行し、親会社プロレド・パートナーズのコンサルティングを活用しながら、バリューアップを実現することを通して、真に競争力のあるグロース企業を中堅・中小企業より数多く創出するため組成されたものです。
(5)	組成日	2021年1月29日
(6)	出資の総額	104.1億円
(7)	出資者・出資比率 出資者の概要	同組合の出資者は、日本国内の金融機関等で構成されておりますが、具体的な名称及び出資比率については、同組合の方針により非開示とさせてい

	たゞきます	
(8) 業務執行組合員の概要	名 称	ブルパス1号有限責任事業組合
	所 在 地	東京都港区芝公園 1-1-1 住友不動産御成門タワー7階
	代 表 者 の 役 職 ・ 氏 名	株式会社ブルパス・キャピタル 代表取締役 佐谷 進
	事 業 内 容	投資事業組合財産の運用及び管理
	資 本 金	同組合の方針により非開示とさせていただきます
(9) 上場会社と当該 ファンドとの間の関係	上場会社と 当該ファンド との間の関係	該当事項はありません。
	上場会社と業 務執行組合員 との間の関係	該当事項はありません。
	上場会社と 国内代理人 との間の関係	該当事項はありません。

#### 4. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	0株 (議決権の数:0個) (議決権所有割合:0%)
(2) 取得株式数	49,000株 (議決権の数:49,000個)
(3) 取得価額	1,490百万円
(4) 異動後の所有株式数	49,000株 (議決権の数:49,000個) (議決権所有割合:100%)

#### 5. 日 程

(1) 取締役会決議日	2025年6月25日
(2) 契約締結日	2025年6月25日
(3) 株式譲渡実行日	2025年7月9日(予定)

#### 6. 今後の見通し

当社は、本件株式取得に伴い、みなし取得日は2025年7月末を予定しております。

なお、本件が2026年3月期以降の業績に与える影響は精査中であり、今後、公表すべき事項が生じた場合には速やかに開示いたします。

以 上

(参考) 当期連結業績予想 (2025 年 4 月 30 日公表分) 及び前期連結実績

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益
当期連結業績予想 (2026 年 3 月期)	160,000 百万円	3,200 百万円	4,000 百万円	3,000 百万円
前期連結実績 (2025 年 3 月期)	156,727 百万円	3,568 百万円	4,520 百万円	3,376 百万円